

歴史スポット 探訪

この地に眠る、古代から現代にいたる
各時代の偉人たちにまつわる伝説や史跡の数々をチェック。
歴史を知れば、さらにおもしろい!

S 草薙神剣を祀る本宮。神苑には樹齢1,000年
を超える大楠など、多くの樹木が生い茂る



原始時代～古代

遺跡や神事などが、古を今に伝える

遺跡や古墳が多く見つかったことから、名古屋には縄文・弥生人
なども住み、その歴史は有史以前からあったとされる。景行天皇の御
代には、現在も多くの人に親しまれている熱田神宮が創建。王朝絵巻
さながらの雅やかな舞楽神事など、古い神事も大切に守られている。

1,900年以上の長い歴史を持つ由緒ある神社

熱田神宮

創祀は113年。三種の神器の一つである草
薙神剣を祀り、古くから朝廷や武将の崇
敬を集めていた。現在でも「熱田さん」と
親しまれ、年間700万人を超える参拝者が
訪れる。凜とした空気に包まれた境内には、
弘法大師が植えたと伝わる幹回り約7m、
高さ約20mの大楠や、全国の崇敬者から
の奉納品6,000点以上を収蔵・展示する宝
物館、剣の宝庫 草薙館などがある。



D 織田信長が桶
狭間での大勝の
お礼として、熱
田神宮に寄進し
た信長堀

i 名古屋市中村区熱田区神宮1-1-1
1 052・671・41516 24h、宝物館と草薙館は
9:00～16:30(入館～16:00)
d なし、宝物館は最終㊤、草薙館は宝
物館休館日の前日の㊤、共に12/25～12/31
7 宝物館と草薙館は大人¥500ほか
e 地下鉄熱田神宮西駅②出口より徒歩7分

ココにも
注目!

剣の宝庫 草薙館

来国俊の短刀をはじめ、国宝・重
要文化財に指定された刀剣20口、
愛知県指定文化財12口など、熱田
神宮に奉納された貴重な刀剣の
数々を展示。月ごとに展示内容
を入れ替え、体験コーナーや映像、
史料でその魅力を伝える。



マークの見方 ● i 住所1 電話番号6 営業時間d 定休日7 料金e アクセス

なごや英傑聖地巡礼

NAGOYA EIKETSU SEICHIJUNREI

天下布武から天下泰平の道を切り開いた織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の三英傑をはじめ名古屋ゆかりの英傑たちの面影と足跡をたどる。

英傑たちの物語を旅せよ。

あまたの英傑たちが駆け抜け日本の歴史を
躍動させた「武将のまち、名古屋」。英傑たちの
面影や足跡が残る各地を訪ねれば、彼らの夢と野望の物語
と出会う。この旅は今を生きるあなた的心灵も躍動させる。



太閤秀吉功路

名古屋駅西から大門を経て、「豊公誕生之
地」の碑が立つ中村公園までのルートが「太
閤秀吉功路」。ルートの道標として設置さ
れた30基の太閤秀吉モニュメントには、「絵本太閤記」の
挿し絵などを基にした秀吉の生涯が描かれている。



太閤秀吉功路
Toyotomi Hideyoshi Trail

前田利家ゆかりの地を巡る犬千代ルートも!

信長、秀吉に仕えた前田利家の幼名から命名。あお
なみ線荒子駅前を出発して荒子観音寺、富士権現天
満宮(荒子城址)、寶珠院、龍潭寺を経由し、ゴール
の前田速念寺(前田城址)を目指す。

豊臣秀吉ゆかりの地へ!

国内に豊臣秀吉にまつわる
碑や銅像が点在



中村公園(愛称・秀吉清正公園)

豊國神社を中心に整備された、純
日本風の回遊式林泉庭園を有する
市営公園。四季折々の風景を楽し
める1周約600mの健康散策路や、
大正天皇御手植えの松などがあり、
藤の名所としても知られている。
桐蔭茶席など一部施設は有料。

i 名古屋市中村区中村町高畑68
1 052・413・5525(中村公園事務所)
6 24h、公園事務所は8:45～17:30
d なし、公園事務所は年末年始
e 地下鉄中村公園駅③出口より徒歩10分



秀吉と清正に関する
資料を収集・展示

名古屋市秀吉清正記念館

中村で生まれた2人の武将、豊臣
秀吉と加藤清正の事績を紹介。常
設展では織田信長との関係から豊
臣家の滅亡まで、またその後の秀
吉伝説の成立などを、実物資料と
複製を交えて展示している。



豊臣秀吉画像

i 名古屋市中村区
中村町字茶ノ木25
1 052・411・0035
6 9:30～17:00
d ㊤(㊤の場合直後
の平日)、第4㊤(㊤
の場合開館)、12/29
～1/3、館内点検日
7 入館無料e 地下鉄
中村公園駅③出口
より徒歩10分

郷土出身の秀吉を慕う
地元有志によって創建

豊國神社

1885年、地元住民の強い意志で、
豊臣秀吉生誕の地に創建。秀吉を
御祭神とするほか、摂社では加藤
清正を祀り、出世、開運、茶道、
建設の神様として崇敬を集めてい
る。ひょうたんの絵馬や華やかな
御朱印も注目されている。

i 名古屋市中村区中村町字木下屋敷
1 052・411・00036 9:30～16:30
d なし7 参拝無料e 地下鉄中村公園駅
③出口より徒歩10分



秀吉生誕の地と伝わる
境内のスポットも必見

太閤山常泉寺

豊臣秀吉の命により、加藤清正が
秀吉の生家跡に創建したと伝わる
日蓮宗寺院。本堂には御神体とし
て豊太閤像が祀られ、境内には「豊
太閤の産湯の井戸」や、秀吉が自
ら植えたと伝わる「お手植えの柊」
が今なお生い茂っている。

i 名古屋市中村区中村町字木下屋敷47
1 052・412・34676 9:00～17:00
d なし7 参拝無料e 地下鉄中村公園駅
③出口より徒歩10分



中世
天下を目指した武将が時代を切り開く

武士の台頭により幕を開けた戦乱の時代。尾張守護を務めた斯波氏に
代わって頭角を現したのが、織田家だった。その後、家督を継いだ織
田信長、その配下として天下統一を果たした豊田秀吉、天下泰平を築
いた徳川家康は、そってここ名古屋で大きな飛躍を遂げた。

桶狭間の戦いの舞台へ!

1560年、織田信長と今川義元が激突した桶狭間の戦い。おけはさつま山で
休息していた今川軍を、織田の精鋭隊が急襲。信長が10倍以上の圧倒
的戦力差を覆して義元を見事に打ち取った、時代のターニングポイントだ!

桶狭間の前哨戦として若き日の家康が活躍



i 名古屋市区大高町城山
1 052・755・3242(大高観光案
内所)6 24h、案内所は10:00
～16:00(㊤㊤のみ)
d なし7 入場無料
e JR大高駅より徒歩12分

大高城跡

今川軍の尾張侵攻の前線基
地だった大高城の跡地。義
元の配下にいた松平元康
(のちの徳川家康)が今川軍
へ兵糧を届け大高城の兵
糧入力で知られ、元康はこ
こから出撃して丸根砦を攻
め落としている。現在は鷺
津砦・丸根砦と合わせ、国
の史跡に指定。

両軍の進路を見ながら合戦の様子を実感!

桶狭間古戦場公園

かつては田楽坪と呼ばれ、
桶狭間の戦いの中心地であ
り、今川義元最期の地と考
えられている。義元の墓な
どがあり、当時の地形や城
砦などがジオラマ化された
史跡公園として整備。近く
にある桶狭間古戦場観光案
内所では、見どころ紹介や
解説を行っている。



i 名古屋市区桶狭間北3
1 052・755・3593(桶狭間古戦
場観光案内所)6 24h、案内所
は10:00～16:00 なし7 入場
無料e 市バス桶狭間古戦場公
園バス停より徒歩2分

刀剣や甲冑など多様な美術品を鑑賞

名古屋刀剣博物館／名古屋刀剣ワールド

国宝や重要文化財を含む刀剣コレクションから常時150振
を展示。豊田秀吉など、武将・偉人ゆかりの刀も多い。銃や
刀剣の重さ体験や、コスプレできるフォトスポットも人気。



i 名古屋市中区栄3-35-43
1 052・262・6000
6 10:00～17:00(入館～16:30)
d ㊤(㊤の場合翌平日)
7 大人¥1,200ほか
e 地下鉄大須観音駅
②出口より徒歩9分

尾張徳川家に伝わる
名品の数々を所蔵・展示

徳川美術館

徳川家康の遺品である駿府御分物を中心に、尾張徳川家初代義直以下、代々の遺愛品(大名道具や美術工芸品、茶道具など)を収める美術館。10,000件余りの所蔵品には、三代将軍家光の娘・千代姫の婚礼調度「初音の調度」や徳川家ゆかりの刀剣をはじめ、国宝9件、重要文化財60件が含まれる。大名家伝来家宝の所蔵では日本最大規模であり、さまざまな特別展や企画展も開催。

F 大名の生活と文化を紹介する名品コレクション展示室。
約1か月ごとに作品を入れ替える

i 名古屋市東区徳川町1017
1 052-935-62626 10:00~17:00
(入館~16:30) d 月(※の場合翌平日)、年末年始
7 大人 ¥2,000ほか e JR大曾根駅南口より徒歩10分

歴史と伝統が描き出す
自然景観の美を象徴的に凝縮

徳川園

尾張二代藩主の徳川光友が、1695年に隠居所である大曾根屋敷に移り住んだことが起源。自然景観を象徴的に凝縮した池泉回遊式の日本庭園で、見事な巨石の岩組みや、水量が増して沢形石が没する趣向をこらした龍門の瀧が特徴的だ。2022年に、園内のレストランやカフェをリニューアル。



i 名古屋市東区徳川町1001
1 052-935-8988
6 9:30~17:30(入園~17:00)
d 月(※の場合翌平日)、年末年始
7 大人 ¥300ほか
e JR大曾根駅南口より徒歩10分

D 3段に流れ落ちる大曾根の瀧
G 清流が滝から渓谷、海へと流れる様子を表現している



近世

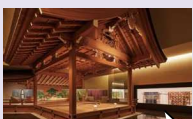
徳川御三家筆頭のお膝元として発展

江戸時代の民謡の一節に「尾張名古屋は城でもつ」とうたわれたように、徳川御三家筆頭の尾張徳川家と共に繁栄を極めた。初代・義直、二代・光友は学問を好み、城下町名古屋の礎を築く。その後、七代・春春の自由奔放な治世に、「芸どころ」名古屋の文化が華開いた。

蔵書数14万点の名古屋市蓬左文庫

徳川家康の遺品として分与された蔵書「駿河御譲本」をきっかけに形成された、尾張徳川家の御文庫がはじまり。尾張徳川家の旧蔵書を中心に、貴重な和漢の古典籍や多彩な絵図を所蔵している。蔵書閲覧のほか、展示や講演会も実施。

常設展示室には、名古屋城二之丸の能舞台などを部分的に復元。仮想的空間で当時の貴重な作品を見られる。

コレに
注目!

貴重な建物が残る尾張徳川家の菩提寺

徳興山建中寺

1651年、尾張二代藩主の徳川光友が、父義直を弔うために創建した浄土宗の寺院。尾張徳川家の菩提寺であり、建物の多くは国指定重要文化財や名古屋市の指定文化財などになっている。三門は三間一戸の様式による重層様門。権現造りの霊廟には、歴代藩主の位牌を安置。

i 名古屋市東区筒井1-7-571 052-935-3845
6 5:00~17:00dなし7 参拝無料
e 地下鉄車道駅①出口より徒歩10分



F 総繪造りの三門は創建当時の建物。二階には、宝冠釈迦牟尼仏を中心に十六羅漢の像などが祀られている(非公開)

“藩主の寺”から“民衆に開かれた寺”へ

八事山興正寺

高野山真言宗の別格本山。1688年の創建で、尾張藩二代藩主の徳川光友をはじめとした尾張徳川家の祈願所として信仰を集めた。1808年の五重塔建立をきっかけに民衆の参拝者が増加。現在も毎月5・13・21日の縁日には露店が立ち並び、老若男女問わずにぎわいをみせている。

i 名古屋市昭和区八事本町781 052-832-2801
6 24h、納経所は8:00~17:00dなし
7 参拝無料e 地下鉄八事駅①出口より徒歩3分



F 五重塔は、国の重要文化財に指定されている。春は桜、秋は紅葉が彩りを添え、美しい景観となる

マークの見方 ● i 住所 | 電話番号 6 営業時間 d 定休日 7 料金 e アクセス

近世～現代

陶磁器産業や機械工業が経済をリード

明治期には陶磁器の絵付け・加工業が発達。近隣の陶磁器の産地まで街道が走り、海運にも利便性が高いことから、ノリタケやナルミなど世界に名をはせるブランドが誕生した。また、時計やバイオリンがこの地で国産化され、豊田佐吉や大隈栄一が機械工業を興した。

大正末期の趣ある姿を今に伝える豪商の邸宅

文化のみち 種木館

輸出陶磁器商として成功し、業界の発展に貢献した井元為三郎が、大正末期から昭和初期に建てた邸宅。ステンドグラスが贅沢に使われた洋館の旧応接室は現在、カフェに。大正ロマンあふれる空間でティータイムが楽しめる。

i 名古屋市東区種木町2-181 052-939-2850
6 10:00~17:00d 月(※の場合翌日)、12/29~1/37 大人 ¥300、中学生以下無料e 地下鉄高岳駅①出口より徒歩10分



オレンジの屋根が印象的な和洋折衷建築

文化のみち 二葉館

日本の女優第1号の川上貞奴と、電力王と呼ばれた福沢桃介が大正から昭和初期にかけて居住した邸宅を移築・復元。「二葉御殿」と呼ばれ、政財界人や文化人の集まるサロンとなった。ステンドグラスや螺旋階段のランタンも必見。

i 名古屋市東区種木町3-231 052-936-3836
6 10:00~17:00d 月(※の場合翌日)、12/29~1/37 大人 ¥300、中学生以下無料e 地下鉄高岳駅②出口より徒歩10分

近代化の歩みを伝える
文化のみちを散策しよう

文化のみちとは、名古屋城から徳川園に至る一帯を指す。江戸時代の武家屋敷がルーツであり、近代になると日本の産業をリードした起業家が多く暮らしていた。そのため、江戸から大正時代にかけての名古屋の近代化の歩みを伝える、貴重な歴史遺産が集まっている。

美的センスにあふれた先進的な設計デザイン

旧豊田佐助邸

発明王・豊田佐吉の実弟、豊田佐助の邸宅。洋館と和館で構成され、洋館の1階には、花の形をした照明や、鶴亀にとよ



だの文字をデザインした換気口が見られる。いち早く水洗トイレや耐震構造を取り入れた点もポイント。

i 名古屋市東区主税町3-81 052-222-2318(名古屋まちづくり公社)6 10:00~15:30d 月(※の場合翌日)、12/29~1/37 入場無料e 地下鉄高岳駅①出口より徒歩15分

和と洋が調和したデザインに注目

旧春田鉄次郎邸

陶磁器貿易商の春田鉄次郎が、建築家の武田五一に依頼して建てた邸宅と言われている。洋館と和館で構成され、洋館2階や和館では、実際に使われた家具や建物細部を見学できる。レストランとして営業する洋館1階は見学不可。

i 名古屋市東区主税町3-6-21 052-222-2318(名古屋まちづくり公社)6 10:00~15:30d 月(※の場合翌日)、12/29~1/37 入場無料e 地下鉄高岳駅①出口より徒歩15分



名古屋らしさを表現した意匠が各所に

名古屋市役所本庁舎

昭和天皇御大典事業として、1933年に竣工。西洋的な建築様式に日本的な要素を盛り込んだ独創性が高く評価され、隣接する愛知県庁本庁舎と共に、国の重要文化財に指定。中央にそびえる高さ53.5mの時計塔がシンボルで、緑の瓦や四方にらみのしゃちは、すぐ近くにある名古屋城との調和を図ったデザインになっている。

i 名古屋市中区三の丸3-1-11 052-961-1111(代)
6 8:45~17:30d 月(※の場合翌日)、年末年始
7 見学無料e 地下鉄名古屋城駅②出口より徒歩1分



S 特産であるタイルを駆使した、日本趣味を基調とした近世式の建物。平日の開庁日であれば、廊下や階段などの共用部分も自由に見学できる

D 中央広間は高さ約20mの吹き抜け。柱や階段の手すりに、国会議事堂と同じ大理石を使用。照明器具は陶芸家、小森忍の作品だ

ココにも
行こう!
歴史的価値の高い
建物を見学



現代に受け継がれる 芸処名古屋の真髄を

知る!

1730年、徳川宗春が尾張七代藩主となると、名古屋は芸処として発展していく。幕府の質素倹約令とは異なる独自の政策、すなわち規制緩和による経済活動の活性化を図り、その結果、名古屋城下の暮らしは豊かになっていった。こうして、今に続く芸処名古屋の礎が築かれたのだ。

どいつ(都々逸) 実は熱田が発祥!

七・七・七・五の26文字で歌われる定型詩の一つ。三味線を伴奏楽器とし、節を付けて寄席や座敷などで唄われる俗曲だが、そのルーツは熱田にあった。文化年間(1804~18年)のころ、東西交通の要衝だった熱田に入ってきた江戸の潮来節と、上方のよしこ節を茶屋の仲居がアレンジ。この節が江戸でも評判となり、どいつというジャンルが広がったと言われている。

S 地下鉄伝馬町駅南東の住宅街に立つ「都々逸発祥之地」の碑



31輛が名古屋市の文化財に指定

山車文化



東区 神皇車 (筒井町天王祭)

明治時代に広井町新屋敷から筒井町が購入した。名の由来である神功皇后をはじめ、武内宿禰・巫女・唐子の4体の人形が載る。巫女が白煙の中で赤い顔の龍神へ変身する様が、からくりの見どころだ。

中村区 紅葉狩車 (花車神明社祭)

旧広井村の上花車が所有する山車で、搭載するからくり人形は能の「紅葉狩」をモチーフにしたもの。大将の平維茂と従者のサンピン、鬼女に変身する更科姫、ざい振り人形の唐子の4体が載る。



緑区 布袋車 (有松祭り)

かつては若宮祭りで曳かれ、明治時代に有松東町が購入した。名古屋型山車の旧態を留めているとされる山車には布袋、蓮台に載った文字書き唐子、蓮台を回す唐子、ざい振り人形が載る。

守山区 大森天王車 (大森天王祭)

明治時代に名古屋駿河町から購入したとされる。かつては山車の曳行を若い衆が担ったが、現在では厄歳の人たちが中心。山車の前棚には三番叟のからくり人形を載せ、上山には提灯を飾る。



アート&カルチャー

尾張藩主・徳川宗春の時代に花開いた芸処としての名古屋。今なお、多くの伝統文化が受け継がれている。



日本のお笑いのルーツ

尾張万歳

新年を祝うと共に、福や富を呼び込む正月の祝福芸能である万歳。そのなかでも尾張万歳と三河万歳は、国の重要無形民俗文化財に指定。3人、5人、7人で演じる御殿万歳や、扇子を持って祝詞を唱える太夫と、鼓を打って合の手を入れる才蔵の2人組で演じる門付け万歳が伝わっている。時代が下ると、江州音頭と一体化して寄席芸となり、これが大阪に伝わり、現在の上方漫才の基礎となったとされる。

D 儀式性と娯楽性を併せ持ち、芸能史上重要なものとされる



F 現在では、名古屋城や知多市尾張八幡神社などで公演を行っている(写真はイメージ)



F 東京日比谷公会堂で演じた3代目長福太夫(写真は1930年ごろ)



F 才蔵が増えたり、楽器が加わったりもする(写真は1955年ごろ)



F 正月に万歳列車が運行された時代もある(写真は1960年代初め)

基本の五万歳

① 法華経万歳

無住国師が最初に作った万歳。仏の教えを歌にし、天台宗や日蓮宗の家で演じる

② 六条万歳

親鸞の一生や本願寺の素晴らしさをうたったもの。浄土真宗の家で行われる

③ 御城万歳

徳川幕府の将軍が住む江戸城や、江戸の大名屋敷などの繁栄ぶりをうたうもの

④ 神力万歳

熱田神宮を建てる様子をうたったもので、信徒の座敷で神仏に対して行われる

⑤ 地割万歳

屋敷を建てる時に祝う万歳。演じる時と場所を選ばない。5つのうち最も後代の作

中部・東海の音楽界をリードし続ける

名古屋フィルハーモニー交響楽団

名古屋市に拠点を置く、日本有数のプロ・オーケストラ。楽団創立は1966年。その革新的な定期演奏会のプログラムや、充実した演奏内容で広く話題を発信している。現在は、意欲的なプログラミングの「定期演奏会」をはじめ、障がいのある方を対象とした「福祉コンサート」など、バラエティに富んだ年間約110回の演奏会に出演している。愛称は「名古屋フィル」。



まだある! アート情報

「富嶽三十六景」でおなじみの江戸の浮世絵師・葛飾北斎は、名古屋に縁のある人物。約200年前、縦18mの大だるまを即興で描くイベントを名古屋で開催し、「だるせん(だるま先生の略)」というあだ名が生まれた。また、「北斎漫画(ほくさいまんが)」も名古屋で誕生した本だ。

目と耳で

芸術と文化を

体感する！

江戸時代に華開いた芸処・名古屋の文化は、脈々と現代に受け継がれている。能や狂言に演芸、建築、地元作家の作品やコレクターが収集してきた美術品など、この地域に残された芸術と文化に市内各所で親しむことができる。

とうぜんそう 東山荘



名古屋の茶人もこよなく 愛する山荘の茶室

綿布問屋であった伊東信一の別荘として、瑞穂区の山崎川沿いに建てられたもの。1936年に亡くなった伊東の遺言を受け、一般公開を開始した。戦争の影響による公開中止、市長公舎としての活用を経て、1968年より茶室や和室などの貸室として利用されている。約3,600坪ある広大な庭には、雁行形に連なった主屋がある。

i 名古屋市瑞穂区初日町2-31 052・831・26726 9:00～16:30
(庭園見学は～16:00) d 月(※の場合翌平日)、12/29～1/3
7 庭園見学は無料e 地下鉄瑞穂区役所駅①出口より徒歩12分

茶庭を備えた個人コレクションの美術館

昭和美術館

創設者である後藤幸三が長年にわたり収集した茶道具や書など、重要文化財4点を含む約800点を所蔵。年3回の展覧会ごとに、テーマにあわせて展示替えを行う。また、自然林を生かした2,200坪の敷地内に広がる茶庭も見ものだ。カワセミなどが訪れる池を中心に、愛知県指定文化財である「南山寿荘」をはじめとする建物が点在する。

i 名古屋市昭和区汐見町4-11 052・832・58516 10:00～16:30(最終入館16:00) d 月(※の場合開館)、指定休、夏期、冬期
7 一般¥1,000ほかe 地下鉄いりなか駅①出口より徒歩15分



D 創設者が住まいとしていた南山寿荘(通常は非公開) G 本館では季節ごとに約30～40点を展示



木曾檜が香る 世界最大級の常設能楽堂

名古屋能楽堂

1997年、名古屋城正門前に開館。伝統的な日本建築様式の優美な建物の中に木曾檜造りの能舞台がたたずみ、見所(観客席)は630席と広々。年に6回の定例公演では、イヤホンガイドによる演能の解説が聞けるので、初心者でも楽しむことができる。能舞台の裏側について知ることができるバックステージツアーやワークショップなども実施。

i 名古屋市中区三の丸1-1-11 052・231・0088
6 9:00～21:00(展示室～17:00) d 12/29～1/1
7 展示室無料e 地下鉄浅間町駅①出口より徒歩10分、またはなごや観光ルートバスメーグル名古屋下車すぐ

F 名古屋能楽堂には老松と若松の2枚の鏡板があり、1年ごとに替えられる。今年度は老松(松野秀世作)

陶磁器生産が盛んだった名古屋の姿を紹介

横山美術館

明治・大正時代に制作された輸出陶磁器の「里帰り」品を中心に展示。日本初の洋風陶磁器であるオールドノリタケ、華やかな色使いの名古屋絵付、写実的でみずみずしい染付の瀬戸焼など、日本の各産地から輸出されて欧米で人気を集めた品々5,000点以上を収蔵。絵付け体験講座をはじめ、企画展に関連したイベントも実施する。

i 名古屋市東区葵1-1-21
1 052・931・0006
6 10:00～17:00(最終入館16:30)
d 月(※の場合翌平日)、夏期、年末年始
7 一般¥1,000ほか
e 地下鉄新栄駅①出口より徒歩4分

H 陶磁器絵付け工場でにぎわった東区に立つS オールドノリタケ「ジュール金盛薔薇図花瓶」明治24～44年



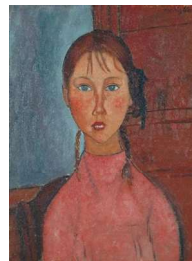
マークの見方 ● i 住所 | 電話番号 6 営業時間 d 定休日 7 料金 e アクセス

郷土美術やエコール・ド・パリなどが充実

名古屋市美術館

市の中心部に位置する白川公園内。三岸節子ら東海エリアの作家、モディリアーニをはじめとするエコール・ド・パリ、フリーダ・カーロなどのメキシコ・ルネサンス、荒川修作、河原温、桑山忠明といった現代美術作家の作品を収蔵・展示する。建物は愛知県ゆかりの建築家、黒川紀章が設計。日本の伝統的手法や色彩が織り交ざる。

i 名古屋市中区栄2-17-25 白川公園内1 052・212・0001
6 9:30～17:00(※を除く) 月(※は～20:00、最終入場は30分前)
d 月(※の場合翌日) 7 常設展大人¥450ほか、特別展はその都度定めるe 地下鉄伏見駅⑤出口より徒歩8分



F 建築テーマは西洋と日本の共生等
D アメデオ・モディリアーニ「おさげ髪の少女」1918年頃



F 上村松園<初秋>1943年頃
古川美術館蔵

A 古川美術館 B 為三郎記念館。多岐にわたる事業を手掛けた実業家・古川為三郎が戦前より収集する美術品を寄附して設立

為三郎が寄付した美術品と数寄屋を楽しむ

古川美術館・分館 為三郎記念館

明治から昭和中期に描かれた近代日本画を中心に2,800点の作品を所蔵する古川美術館と、1934年に創建し、数寄屋建築で国登録文化財にも登録されている分館 為三郎記念館から成る施設。為三郎記念館内に併設されている「数寄屋 de Café」では、四季折々の和菓子と抹茶などを日本庭園や展示作品を見ながら楽しむことができる。

i 名古屋市千種区池下町2-501 052・763・1991
6 10:00～17:00(最終入館16:30) d 月(※の場合は翌日)
7 共通券大人¥1,200～e 地下鉄池下駅①出口より徒歩3分

アート&カルチャー



F ジャン＝アントワヌ・ヴァトー
《夏の木陰》1715年頃



F ビル正面にロダンの彫像が。展示室は往時の邸宅の雰囲気を

フランス美術300年の歴史がわかるコレクション

ヤマザキマザック美術館

ヤマザキマザック前会長の山崎昭幸が創立。自身が収集した美術品を展示する。印象派、アール・ヌーヴォーなど、18世紀から20世紀までのフランス美術の流れが一望できるコレクション構成が特徴。なかでも、ロココ期を代表する画家、アントワヌ・ヴァトーの作品は必見。作品の額からはガラスが外され、絵肌を直接鑑賞できる。

i 名古屋市中区葵1-19-301 052・937・3737
6 10:00～17:30、④⑤⑥は～17:00(最終入館は30分前)
d 月(※の場合翌日) 7 常設展一般¥1,000ほか、特別展料金はその都度定めるe 地下鉄新栄町駅直接連絡

大須演芸場

芸処名古屋の中心地であった大須に1965年開館。2014年に閉館したが、大須と芸能を愛する同志が集い、装いを新たに翌年復活。落語や講談、漫才など演目は幅広く、コント55号、横山やすし・西川きよし、ツービートといった大御所も高座に上がったことがある。また、運気が上がると評判のTシャツをはじめ、オリジナルグッズも販売。

i 名古屋市中区大須2-19-391 0577・62・9203(コールセンター、受付
9:00～18:00) 6 定席寄席は毎月1～7日の11:00～
14:30～※夜席開催日あり。変更になる場合あり。
詳細はHPを確認d 不定休7 大人¥3,300ほか
e 地下鉄大須駅音響②出口より徒歩3分



S 東西の演芸家と名古屋の芸人たちが融合する特別な場所。2025年9月に新生10周年を迎えたG 1階は椅子席131席、2階は座敷48席

大須を笑いで彩る、 東海圏唯一の常設寄席小屋





市中をにぎやかに
盛り上げる
名古屋最大の祭り



D 郷土英傑行列
F 2026年の三英傑フロート展示では、
例年名古屋まつり行列で使用する
フロートと一緒に記念撮影ができる
※第72回名古屋まつりでは名古屋まつ
り行列は中止

祭り&イベントカレンダー

名古屋の伝統文化に触れられる祭りから、
街角で楽しむ芸能や世界的なコスプレの祭典まで、
伝統と革新が融合した名古屋文化を楽しもう！

名古屋まつり特別企画！

三英傑からの依頼に応
えらるる謎解きイベントを初
実施。名古屋駅、伏見、
栄の3エリアを巡って
古文書を完成させよう。



世界最大級のコスプレの祭典を名古屋で開催

【11月】世界コスプレサミット

日本のアニメやマンガ、ゲームのキャラクターに
扮したコスプレイヤーたちが、各国から名古屋に
集まる。華麗なパフォーマンスを競うワールドコ
スプレチャンピオンシップのほか、ステージイベ
ントなどを実施。2003年にスタートし、2017年
には名古屋市がコスプレホストタウンを宣言。世
界中から25万人以上のポップカルチャーファン
が訪れるコスプレの聖地となっている。

©世界コスプレサミット実行委員会



F コスプレパレードの聖地、
大須観音での集合写真
D 2026年は40の国・地域の
代表選手たちが来日した

世界一の総踊りとしてギネスに認定！

【8月】にっぽんど真ん中祭り

名古屋市を中心に行われる踊りのイベントで、通
称「どまつり」。国内外から集まる約200チーム、
約20,000人が地域色豊かな踊りを披露。自分の住
む地域の民謡を取り入れることが参加条件となり、
それぞれが地元をアピールする。2010年、名古屋
開府400年にあたる年には、9,481人が名古屋で踊
り、「最も大規模な鳴子踊り」としてギネス世界記
録™に認定された。



F S 久屋大通公園など15会
場で開催。2026年は213万人
以上が来場し、名古屋市の「夜
宵(やよい)」が大賞受賞



暑い夏の
風物詩



F アクション満載のストリート
歌舞伎S 2023年よりパワーアッ
プ。多彩な文化体験を通して、
名古屋の魅力を再発見！

気軽に
文化体験

名古屋のまちなかで多彩な伝統芸能などを堪能！

【10・11月】やとくめ文化祭DOORS

まちなかで伝統芸能はじめ名古屋の文化体験ができ
る。2023年から「やとくめ文化祭DOORS」とし、
名古屋の文化の入口となるまちの祭典を目指してい
る。辻狂言やストリート歌舞伎をはじめとした「ま
ちなか芸披露」、まちを見て・聞いて・歩いてなごや
を学ぶ「旅するなごや学」、名古屋らしい和菓子やテ
ーマにした和菓子企画「なごや和菓子」など、バラエ
ティ豊かなプログラムを開催する。

港まちで生まれる、音楽とアートに触れる

【11～3月ごろ】アッセンブリッジ・ナゴヤ

※メインプログラムの開催時期

名古屋の港まちで行われる音楽と現代アートのフェ
スティバルとして2016年にスタート。2020年度ま
では公共空間や空き家などで展覧会やコンサート
を開催。2021年度からは、国内外のアーティストが滞
在して制作や活動を行う「アーティスト・イン・レジ
デンス(AIR)」という新たな取り組みへ移行。これ
に伴う展覧会やコンサートなども開催している。

G 地域のイベントと連携し、街のにぎわい
づくりを図る取り組みも実施している



F AIRの一環として、旧・名古屋税
関港寮をスタジオ
として提供するプ
ロジェクトを実施

写真提供=アッセンブリッジ・ナゴヤ実行委員会

この祭り&イベントにも注目！

【熱田区／1月】歩射神事(熱田神宮)



豊年と厄災を祈る神事
で、毎年1月15日に行
われる。直径1.8mの大
的の中央に取り付けた
千木と呼ばれる木片
を目がけて、6人の神
職が36本の矢を放つ。

【中区／5月】若宮まつり(若宮八幡社)

名古屋三大祭の一つ。2日にわたって開催され、初日
は山車が当番町内を曳き回され、2日目は神輿と共に
本町通りを巡って那古野神社まで曳き出される。

【中村区／5月】太閤まつり

豊臣秀吉を祀る豊国神社(中村区)の例祭。豊太閤頭巾
行列や出世稚児行列、神輿、中村公園での野外ステー
ジなどで盛り上がる。5月18日の直前の週末に開催。

【東区／6月】天王祭

6月の第1土・日曜に、東区筒井町と出来町で行われる
山車祭り。筒井町では2両(S P25)、出来町では3両の山
車が曳き回され、初夏の風物詩として親しまれている。

【緑区／6月】有松絞りまつり

有松の旧東海道一円で開催。絞り製品が販売されるほ
か、染色体験、実演やまち並みツアーなども実施され、
有松・鳴海絞りの魅力を堪能できる。

【西区／7月】円頓寺七夕まつり

円頓寺商店街の夏の風物詩。商店街の店主たちが手作
りするハリボテ飾りや吹き流しがアーケードを彩り、
多くの出店にぎわう。ステージイベントも実施。

【港区／7月】海の日名古屋みなと祭

名古屋港の夏を彩る一大イ
ベント。パレードや総おど
りなど、多彩な催しを実施。海
の日にはガーデンふ頭一帯で打ち
上げられる約3,000発の花火
でフィナーレを飾る。

©海の日名古屋みなと祭協議会



【中区／10月】大須大道町人祭



大須商店街で行われる、市民
による市民のための祭り。ジ
ャグリングや舞踏、パントマ
イムといったさまざまな芸の
ほか、おいしんだらなどを見
ることができる。